

ごみの持ち出し

再確認

電池の巻

わたしたちが使用している電池にはいろいろな種類があり、リサイクルできるものとできないものがあります。電池を大きく分けると、

- ①乾電池のような使いきりの電池(一次電池という)
 - ②充電して何度も繰り返し使う蓄電池(二次電池という)に分けられます。
- 形も筒型、角型、ボタン型があります。電池の種類によってリサイクルのしくみも違います。

一次電池(乾電池)



マンガン電池・アルカリ電池・リチウム電池

リサイクル
できない

「その他の不燃物類」の日に
持ち出してください。



不燃物容器

※不燃物容器の中に直接入れてください。
環境を汚染する心配のあった水銀は日本ではもう
乾電池には使われていません(水銀0使用)

一次電池(ボタン)



・アルカリボタン電池・酸化銀電池
・空気(亜鉛)電池

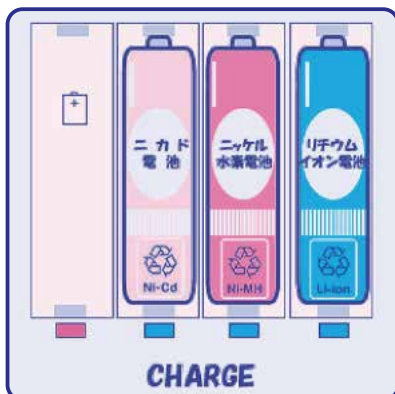
リサイクル
できる

ボタン電池回収箱

電器店・時計店・カメラ店などに
設置しているボタン電池回収箱へ
銀などを取り出し再利用します。

※リチウムコイン電池(型式記号CRおよびBR)は、水銀
を含んでいないため回収の対象外です。また、ボタン電
池回収缶の投入口に入らない電池も対象外です。
※これらのリサイクルできないボタン電池は、「その他の
不燃物類」の日に持ち出してください。

二次電池(蓄電池)



ニカド電池・ニッケル水素電池
・リチウムイオン電池

リサイクル
できる

充電式電池リサイクルボックス



このマークを確認してください

電器店・スーパーなどに
設置している充電式電池リサイクルボックスへ
ニッケル・カドミウム・コバルト・鉛などを
取り出し再利用します。